

林 務 課

令和元年5月31日現在における平成30年度の予算及び事務事業の執行状況について、定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長1人、林政係4人、鳥獣対策係2人の計7人である。
このほかに、林政係に臨時職員1人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額1億6,591万2,000円に対し、調定額、収入済額ともに1億7,281万5,253円で、収入率は対予算104.2%、対調定100.0%となっている。

収入済額の内訳は、使用料及び手数料42万7,450円（電柱・電話柱敷地などの行政財産目的外使用料、林道占有料、鳥獣飼養許可証交付手数料）、国庫支出金904万6,076円（山村活性化支援交付金）、県支出金1億374万6,000円（鹿児島県森林整備地域活動支援交付金、鳥獣被害対策実践事業補助金、林道事業補助金）、財産収入2,340万7,257円（国有林分収造林立木代金ほか）、諸収入548万8,470円（森林災害保険金、かごしまエコファンドクレジット販売代金、治山事業負担金（過年度分・明繰分）、市債3,070万円（林業債）である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額2億2,507万8,000円に対し、執行済額は2億2,025万8,373円で、執行率は97.9%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

（1）市有林管理費

執行済額は1,075万5,121円で、役務費686万2,367円（市有林作業道補修作業手数料55万9,440円、森林保険料630万2,927円）、負担金補助及び交付金386万4,320円（市有林造林事業負担金、県水源林造林協議会会費、県造林協会会費）などである。

（2）農業振興費

執行済額は32万8,000円で、鳥獣害防止施設整備事業補助金である。

（3）林業総務費

執行済額は6,914万5,387円で、報償費2,945万9,000円（有害鳥獣捕獲報償費、有害鳥獣対策協議会出会報償費、狩猟期及び有害捕獲の捕獲報償及び出役手当、有害鳥獣緊急捕獲事業報償費ほか）、負担金補助及び交付金3,953万6,384円（鳥獣被害対策実践事業補助金、有害鳥獣処理施設運営補助金、始良・伊佐地域森林・林業活性化センター負担金、伊佐農林高等学校農林技術科森林教育支援対策協議会補助金ほか）などである。

（4）林業振興費

執行済額は2,298万2,679円で、賃金73万4,480円、報償費31万1,486円、

旅費（普通旅費）95万4,510円、需用費54万9,540円（消耗品費ほか）、委託料592万360円（森林計画図色分け図作成業務委託、竹炭まくら制作業務委託、竹炭パウダー制作業務委託、竹炭まくら用まくらカバー制作業務委託、販路調整及び販路計画作成業務、森林土木積算システム一式保守業務委託ほか）、使用料及び賃借料163万2,072円（モデル竹林整備に係る機械賃貸借、山村活性化支援交付金事業簡・竹製品販売促進に係る会場使用料、山村活性化支援交付金事業「竹林整備関係視察研修及び竹林整備講座」バス借上げ料、森林土木積算システム一式賃借料ほか）、原材料費72万9,379円、負担金補助及び交付金1,198万650円（森林整備地域活動支援交付金、市単独除間伐推進事業補助金、竹林資源活用推進事業補助金ほか）などである。

（5）林道費

執行済額は1億743万9,113円で、役務費422万7,930円（支障木伐採派遣作業員手数料、林道補修等派遣作業員手数料、側溝清掃・除草作業派遣作業員手数料、道路賠償責任保険保険料ほか）、委託料1,182万円（農山漁村地域整備交付金林道橋定期点検業務委託、林道久七峠線用地測量業務委託）、工事請負費8,681万2,400円（森林管理道山ノ神線開設工事、林道西ノ山線舗装工事、伊佐牧場林道舗装補修工事）、林道補修に伴う原材料費422万9,297円、負担金補助及び交付金25万2,610円（林道安全協会費、県治山林道協会負担金）などである。

（6）農林施設災害復旧費

執行済額は960万8,073円で、役務費122万4,720円（災害補修派遣作業員手数料ほか）、委託料45万9,000円（林道黒園線、林道野ミ田線災害測量設計業務委託）、工事請負費636万9,840円（林道黒園線災害復旧工事、田代作業道災害復旧工事ほか）、道路補修等に伴う原材料費149万8,433円などである。

※繰越明許費

繰越明許費の歳入は、予算現額441万円に対し、調定額、収入済額ともに441万円で、収入率は対予算、対調定ともに100.0%である。内訳は、県支出金343万円（林業費補助金）、市債98万円（林業債）である。

一方歳出は、予算現額490万円に対し、執行済額は490万円で執行率は100.0%である。内訳は、工事請負費490万円（県費単独補助治山事業）である。

3 事務事業の執行状況

当年度に執行された主な事務事業は、次のとおりである。

事務事業名	執行済額 (円)	事務事業の内容及びその効果
市有林管理事務事業	10,755,121	<p>【事業内容】 直営市有林の適切な維持管理を行うための事業である。市有林管理に精通した林業事業体に管理業務を委託し、山林火災等の補償のため森林保険に加入する。</p> <p>役務費 手数料（林道倒木撤去） 559,440 円 森林保険料 6,302,927 円 負担金補助及び交付金 造林協会会費 10,000 円 水源林造林協議会会費 70,000 円 市有林造林事業負担金 3,784,320 円</p> <p>【事業効果】 林業事業体と密に連携を図り、森林の保全及び森林整備に努めることができた。市有林の適正な管理と公益的・多面的機能の維持増進が図られた。</p>
鳥獣害防止施設整備事業	328,000	<p>【事業内容】 市単独事業 小規模農地等のイノシシやシカによる農林産物への被害を防止し、農業経営の安定化と農業者の自衛意識向上を推進するため、圃場に侵入防止柵を設置し整備を行う。 ・ H30 電気柵等設置件数 6件 延べ2,980m</p> <p>【事業効果】 この事業によりイノシシ・シカによる農作物被害を減少することができたが、今後益々の啓発活動も必要。</p>
有害鳥獣捕獲事業	20,432,003	<p>【事業内容】 農林産物への被害対策として、関係機関、各地区猟友会長及び鳥獣保護員（5名）で組織する「伊佐市有害鳥獣対策協議会」の運営を行い、適正な捕獲を推進し、また予察指示により伊佐市全域にわたり捕獲事業を行う。</p> <p>報酬 鳥獣被害対策実施隊員報酬（2名分） 62,300 円 報償費 猟友会長会出会報償費（6名分） 10,800 円 有害鳥獣対策協議会出会報償費（11名分） 19,800 円 有害鳥獣捕獲報償費 14,800,700 円 狩猟期及び有害捕獲の捕獲報償費及び出役手当 5,450,700 円 ・ H30 シカ 2,597 頭 イノシシ 343 頭 他 892 頭</p> <p>【事業効果】 シカ、イノシシの捕獲頭数が増え、被害防止の効果が図られた。</p>

<p>鳥獣被害総合対策事業</p>	<p>47,870,384</p>	<p>【事業内容】 有害鳥獣による被害の深刻化、広域化に対応し、捕獲、被害防除体制の確立や捕獲者・農林家の意識改革、捕獲後の獣肉の利活用など総合的な鳥獣対策を行う。 報償費 有害鳥獣緊急捕獲事業報償費 9,177,000円 負担金補助及び交付金 鳥獣処理施設運営補助金 919,000円 鳥獣被害対策実践事業補助金 37,774,384円 ・H30 ワイヤーマッシュ 5地区 延べ28,730m</p> <p>【事業効果】 電気柵設置により鳥獣被害防止が図られるとともに、シカ・イノシシの捕獲頭数が増え、捕獲したシカ・イノシシの利用も図られた。</p>
<p>森林保全活性化団体負担事業</p>	<p>523,000</p>	<p>【事業内容】 林業事業を全般的にしていく上での各種協議会への負担金である。 負担金補助及び交付金 始良・伊佐地域森林・林業活性化センター負担金 481,000円 林業労働力確保支援センター管理運営費負担金 37,000円 鹿児島県林業構造改善協議会会費 5,000円</p> <p>【事業効果】 会員相互の連携と事業の円滑な推進が図られた。</p>
<p>森林活性化団体等育成補助事業</p>	<p>320,000</p>	<p>【事業内容】 伊佐農林高校技術科の技術、技能講習等に関する活動を行う協議会を支援する。 負担金補助及び交付金 農林技術科森林教育支援対策協議会補助金 320,000円 H30 林業関係就業者数 1名（伊佐森林組合）</p> <p>【事業効果】 地域林業担い手育成と林業従事者を確保できた。</p>
<p>森林整備地域活動支援交付事業</p>	<p>2,015,000</p>	<p>【事業内容】 集約化による計画的な森林整備で林業の再生と、それを通じた森林の多目的機能を持続的に発揮させるため、集約化施業の取組に必要な活動を支援する。 委託料 森林計画図色分け図作成業務委託 515,000円 負担金補助及び交付金 森林経営計画作成促進・共同計画等（森林組合） 1,500,000円</p> <p>【事業効果】 森林経営計画作成の促進、施業集約化の促進が図られた。また、新しく始まる森林経営管理制度により、森林所有者へ意向調査を行うための準備作業として、森林計画の色分け図作成を行った。</p>

<p>林業振興事業</p>	<p>10,523,834</p>	<p>【事業内容】 森林施業の効率化のため、森林経営計画の作成を促進し、施業の集約化を図り、路網の改良活動を計画的に行う。民有林の整備促進を行うことで、公益的機能を保持する。 負担金補助及び交付金 森林山村多面的機能発揮対策交付金事業伊佐市負担金 55,400円 市単独森林整備補助金 切り捨て間伐 21.63ha 332,400円 除伐つる切 13.18ha 553,560円 人口造林 21.84ha 5,452,460円 付帯施設整備 6,697m 2,009,100円 下刈 13.06ha 390,900円 作業道作設 5,851m 877,650円 竹材買取 404,590kg 809,180円</p> <p>【事業効果】 森林情報システムの活用により、森林経営計画の促進、施業の集約化が図られるとともに、民有林の計画的な森林整備を推進することができた。</p>
<p>特用林産事業</p>	<p>9,046,076</p>	<p>【事業内容】 特用林産事業の山村活性化対策支援交付金事業においては、振興山村（山野・平出水地区）における地域資源（竹）を活用し、所得・雇用の増大、地域振興に向けた取り組みを行う。 賃金 竹林整備作業員賃金 734,480円 報償費 燻竹製作に係る研修謝金 20,000円 竹細工・竹工芸講師謝金 225,000円 竹林資源活用アドバイザー業務 49,486円 竹林整備推進協議会報償 17,000円 旅費 視察研修 458,580円 販売促進活動 495,930円 委託料 竹林資源活用推進業務等 2,215,000円 燻竹窯・燻竹製作等業務 956,000円 販促用チラシデザイン制作及び印刷業務 147,420円 製品製作業務（竹炭パウダー・まくら・菓子製作等） 835,004円 ロゴ、販売促進用タペストリー作成業務 108,000円 販路調整及び販売促進計画作成業務 799,200円 使用料及び賃借料 テント使用料 95,000円 竹林整備機械賃借料 738,288円 貸し切りバス等賃借料 145,600円 原材料費 製品製作用原材料（竹炭等） 629,379円</p>

		<p>【事業効果】 事業最終年度の取り組みとして、山野地区（2箇所）のモデル竹林の整備を行ったほか、竹材を使用した製品開発（竹炭まくら・パウダー）の製作を行った。特に燻竹においては山野地区のメンバーを中心に製作を行っており、地域の活性化を図ることができた。</p>
治山事業	1,397,769	<p>【事業内容】 自然災害により崩壊した林地で小規模崩壊地の復旧を図る。 需用費（消耗品費） 299,849円 委託料 森林土木積算システム保守委託 344,736円 使用料及び賃借料 森林土木積算システム一式賃貸借料 653,184円 原材料費 100,000円</p> <p>【事業効果】 治山施設の整備により、自然災害の予防、山林の公益的・多面的機能の維持が図られた。</p>
林道費一般	107,439,113	<p>【事業内容】 市内林道台帳登録路線（47路線、総延長L=132,944m）の維持管理及び補修を行う。 役務費 支障木伐採手数料 638,820円 林道・水路補修等手数料 2,593,080円 清掃、除草等手数料 960,120円 保険料（林道保険） 35,910円 委託料 林道橋（16橋）定期点検業務 5,880,000円 林道久七峠線用地測量業務 5,940,000円 工事請負費 林道山ノ神線開設工事 50,000,000円 林道西ノ山線舗装工事 33,000,000円 林道伊佐牧場林道舗装補修工事 3,812,400円 負担金補助及び交付金 林道台帳管理負担金（47路線） 164,500円 林道安全協会会費 20,000円 治山林道協会普通会費・特別会費 68,110円</p> <p>【事業効果】 林道の整備、補修を行うことにより、交通の安全と林業振興を図ることができた。</p>
市単独林道災害復旧事業	9,599,079	<p>【事業効果】 公共災害の要件を満たさない市単独災害の生じた林道の復旧を行う。 役務費 路肩補修手数料ほか 1,224,720円 委託料 林道黒園線災害測量設計業務 298,080円 林道野ミ田線災害測量設計業務 160,920円</p>

		工事請負費 災害応急復旧工事（5路線） 2,233,440円 災害復旧工事（3路線） 4,136,400円 原材料費 林道野ミ田線ほか道路補修に伴う原材料代 1,498,433円 【事業効果】 災害により被災した林道を復旧することにより、林道交通の安全確保ができた。
--	--	---

※繰越明許費

事務事業名	執行済額（円）	事務事業の内容及びその効果
治山事業	4,900,000	【事業内容】 自然災害により崩壊した林地で小規模崩壊地の復旧を図る事業で、土地所有者との立木伐採時期の調整に不測の日数を要したため繰り越したものである。 工事請負費（県費単独補助治山事業山野平川地区） 【事業効果】 治山施設の整備により、自然災害の予防、山林の公益的・多面的機能の維持が図られた。

4 工事契約の執行状況

当年度における主な工事の執行状況は、次のとおりである。

補助単独の別	工事名	工事内容	契約金額（円）	契約の相手方	契約の方法	着工年月日	完工年月日
補助	30林工第1号 森林管理道開設 事業（地方創生 道整備推進交付 金）山ノ神線	開設 L=1,012.0m W=4.0m 舗装 L=760.5m W=4.0m	48,999,600 （変更分） 1,000,400 （合計） 50,000,000	㈱藤井建設	指名競争	H30.8.15	H31.3.18
補助	30林工第2号 林道舗装事業 （地方創生道整 備推進交付金） 西ノ山線	林道舗装 L=1,149.1m W=4.0m アスファルト 舗装工 A=5,249.6㎡	32,184,000 （変更分） 816,000 （合計） 33,000,000	㈱大菱	指名競争	H30.9.5	H31.1.4

単 独	30 林工第 4 号 伊佐牧場林道 舗装補修工事	アスファルト舗装工 A=664.7 m ²	3,812,400	(株)國玉建設	指名競争	H30.12.19	H31.2.28
単 独	30 単林応急災 第 2 号 林道青木山之 口線災害応急 復旧工事	土工一式	297,000	(株)中村	随意契約	H30.6.25	H30.7.25
単 独	30 単林応急災 第 3 号 林道白坂線災 害応急復旧工 事	土工一式	297,000	(株)瀬崎建 材	随意契約	H30.6.28	H30.7.30
単 独	30 単林災第 1 号 田代作業道災 害復旧工事	道路復旧 L=10.0m 大型土のう工 N=21.0 袋 土羽工 A=173.6 m ²	1,231,200	(有)瀬崎建 材	指名競争	H30.10.17	H30.12.3
単 独	30 単林災第 2 号 林道黒園線災 害復旧工事	林道舗装復 旧 L=59.2m 上層路盤工 A=204.3 m ² アスファルト舗装 A=204.3 m ²	1,512,000	松永工業 (株)	指名競争	H30.12.5	H31.1.8
単 独	30 単林災第 4 号 林道黒園線災 害復旧工事【 2 工区】	林道舗装復 旧 L=43.0m 上層路盤工 A=130.0 m ² アスファルト舗装 A=192.9 m ²	1,144,800	(株)伊佐建 設	指名競争	H31.2.6	H31.3.25

※繰越明許費

補助 単独 の別	工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 の 方法	着 工 年月日	完 工 年月日
補 助	29 林工第 5 号 県費単独補助 治山事業伊佐 市大口山野宇 平川地区	土工一式 コンクリート土留工 L=16.0m 筋工 L=91.7m 伏工 A=215.3 m ²	7,992,000 (変更分) 8,000 (合計) 8,000,000 (H29 前金払) 3,100,000 (H30 繰越) 4,900,000	(有)共同設 備工業	指名競争	H29.11.1	H30.5.31

5 委託契約の執行状況

当年度における主な委託の執行状況は、次のとおりである。

補助 単独 の別	業 務 名	契約金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契 約 の 方 法	契 約 の 期 間
補助	30 林委第 1 号 竹林資源利活用推進業務委託	741,000	特定非営利活動法人森と木の研究所	随意契約	H30.4.2 ～H30.6.30
補助	30 林委第 2 号 竹林資源利活用推進並びに製品製作等業務委託	1,474,000	特定非営利活動法人森と木の研究所	随意契約	H30.7.5 ～H30.12.10
補助	30 林委第 3 号 農山漁村地域整備交付金林道橋定期点検業務委託	4,800,384 (変更分) 1,079,615 (合計) 5,880,000	(株)アジア技術 コンサルタン ツ	指名競争	H30.8.8 ～H30.12.10
補助	30 委第 4 号 林道久七峠線用地測量業務委託	5,940,000	(有)比江島土木 技術コンサル タント	指名競争	H30.9.5 ～H31.2.28
単独	30 林委第 6 号 林道黒園線災害測量設計業務委託	298,080	(有)比江島土木 技術コンサル タント	随意契約	H30.10.5 ～H30.11.5
単独	30 林委第 7 号 林道野ミ田線災害測量設計業務委託	160,920	(有)比江島土木 技術コンサル タント	随意契約	H30.10.15 ～H30.11.15
補助	30 林委第 5 号 燻竹窯・燻竹製作等業務委託	956,000	(株)古川	随意契約	H30.8.30 ～H30.12.7
補助	30 林委第 9 号 竹炭まくら製作業務委託	243,000	(株)古川	随意契約	H31.1.18 ～H31.2.28
補助	30 林委第 10 号 竹炭パウダー製作業務委託	256,824	(株)古川	随意契約	H31.1.22 ～H31.2.28
補助	30 林委第 11 号 森林計画図色分け図作成業務委託	515,000	久永情報マネ ジメント(株)	随意契約	H31.1.24 ～H31.3.15
補助	30 林委第 17 号 販路調整及び販促計画作成業務委託	799,200	地域のちから	随意契約	H31.2.28 ～H31.3.22

6 補助金等の支出状況

各種団体に支出された主な負担金や補助金等は、次のとおりである。

団体名	事業名	負担金・補助金等額(円)	事業内容及びその効果
伊佐森林組合	市有林管理事務事業	3,784,320	市有林整備負担金 3,784,320円 (太郎ヶ迫市有林) 羽月小学校分収林(太郎ヶ迫市有林)契約解除に伴う更新伐採及び人工造林事業。 ・伐採・搬出・地柵・植付・獣害防護施設・苗木代などにかかった事業費が市の負担額。
始良・伊佐地域森林・林業活性化センター	森林保全活性化団体負担事業	481,000	始良・伊佐地域森林・林業活性化センター負担金 481,000円 地域内の低コスト林業の推進、素材の安定供給、林業事業体の組織化、林業労働力の安定確保、木材の加工・流通体制の整備、木材の需要拡大、緑化の推進、特用林産物の振興及び森林の保全整備等を総合的に推進し、多様で豊かな森林の整備と林業生産活動の活性化を図るための負担金。
伊佐森林組合	森林整備地域活動支援交付金事業	1,500,000	森林整備地域活動支援交付金 1,500,000円 森林所有者等による施行の実施に不可欠な地域活動を支援するための交付金事業。(国1/2・県1/4・市1/4)
公益財団法人かごしまみどりの基金	林業振興事業	55,400	森林山村多面的機能発揮対策交付金事業伊佐市負担金 55,400円 地域住民が森林所有者等と協力して行う里山林の保全管理や資源を活用するための活動に対して交付金を交付する。(国3/4・市1/4)
一般社団法人鹿児島県治山林道協会	林道費一般	232,610	市内47路線の林道台帳管理負担金 164,500円 治山林道協会負担金 68,110円
住民 6件	鳥獣害防止施設整備事業	328,000	市単独事業 イノシシやシカによる農林産物の被害を防止するため、電気柵を設置し整備する市単独事業の補助金。

伊佐市有害鳥獣対策協議会	鳥獣被害総合対策事業	919,000	有害鳥獣の捕獲後の処理を速やかに行い、地域資源としての活用の促進を図る伊佐市有害鳥獣処理施設への運営補助金。
伊佐市有害鳥獣対策協議会	鳥獣被害総合対策事業	37,774,384	野生鳥獣による被害の深刻化、広域化に対応し、地域全体での被害防止活動や侵入防止柵の整備等の鳥獣被害防止対策を総合的に行うための補助金。
鹿児島県立伊佐農林高等学校農林技術科森林教育支援対策協議会	森林活性化団体等育成補助事業	320,000	伊佐農林高校農林技術科の技能講習等に関する活動を行う協議会へ支援を行い地域林業担い手の育成と林業従事者の確保を図る。
伊佐森林組合外2事業体	市単除間伐推進事業	9,616,070	市内における森林整備（除間伐、再造林、鳥獣被害防止柵の設置、下刈、作業道の作設等）を促進するため、森林整備等に係る事業に要する経費の助成を行うための補助金。（私有林のみ） 伊佐森林組合 3,459,910円 伊佐愛林(有) 4,587,260円 (株)迫田興産 1,568,900円
菱刈木材工業(株)	竹林資源活用推進事業	809,180	市内の森林（竹林）から出荷されたパルプ用竹材の買取費用に助成を行い、特色ある産地づくりを推進する。 竹材買取 404.590t

7 財産の管理状況

市有林面積

単位：ha

区分	直営	官行	県行	公社	公団	学校・集落分収林ほか	計
面積	1,203.08	58.68	106.05	7.00	227.40	31.02	1,633.23

国有林面積 単位：ha

区分	国有林分収林	計
面積	380.40	380.40

当課所管の土地は、おおむね良好に管理されていることを認めた。

8 現地監査について

県費単独補助治山事業伊佐市大口山野字平川地区（繰越明許費分）について現地監査を実施したが、良好に施工・管理されていることを認めた。

また、特用林産事業の山村活性化対策支援交付金事業（平出水地区）におけるモデル竹林の整備状況、市単独除間伐推進事業（伊佐森林組合）における伊佐市菱刈南浦字元木場地区の除間伐、再造林（スギ植栽）状況について現地監査を実施したが、いずれも良好に施工・管理されていることを認めた。

9 その他

当課が整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、おおむね良好に整備されていることを認めた。